

会長の時間 ●富田会長

今年度、龍野ロータリークラブ第 65 代会長を務めさせていただきます富田哲雅です。

2 年前に、同級生の本條直前会長から会長指名を受け、ロータリーでは NO と云えない信義から安易に引き受けてしまいました。常に準備万全で完璧に会長職を終えられた前会長の一年間の姿を振り返れば、一抹の後悔を感じると共に、早速、当年度からレジユメが無いなどトーン・ダウンするのは必定ですが、本日からの一年間は、私なりに会長という重責を意識しながら精一杯務めさせて頂く所存ですので、会員の皆様に於かれましては一年間、宜しく願い申し上げます。

私は父の同級生の前田守彦会員の紹介で、片岡篤会員にスポンサーになって頂き、八重垣環司会長の時に入会させて頂きましたが、今月で 22 年目を迎えました。ですが、漫然と会員であった期間が長く、年数の割にロータリーに対する理解も知識も万全と云えず、まだまだ例会で学ぶことも多いのが実情で、会長になっても初心を忘れず、これからもロータリーで人生の修行をさせて頂きながら、同時に、クラブからのこれまでの学びに対して、新たな「人づくり」という場面で少しでも報恩できれば幸いと考えます。

私の方針等は後に説明させていただきますが、ロータリーの本義である「奉仕をする人づくり」を念頭に、そして、会員増強をクラブ最大の課題と認識して活動したいと考えますが、決して会員増強を会員増強委員会だけに強いらず、クラブがワンチームとなって魅力ある事業を展開し、そして、会員が親睦を深め、ロータリーを楽しんで満足して頂けることが延いては会員拡大の最高の解決策となるのでは考えます。

つきましては、本年度無理を申して 2 度目の幹事を引き受けて頂いた一色幹事を始め、ご就任頂いた理事・役員の皆様並びに会員の皆様、そして、新たに担当して頂く事務局の小倉様と共に、龍野クラブにとって意義ある 1 年になるように努める決意ですので、皆々様の絶大なるご協力の程宜しく願い申し上げます。

就任の挨拶の終わりにあたり、本年度もヒガシマル醤油様には RI テーマ看板と週報の用紙をご提供頂いております。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。